

講演会

段ボールモデルの可能性 ～D51 から広がる多様な世界

講師 ダンボール工芸家 島 英雄先生

日時 10月20日（火）18時30分～20時

場所 常翔学園 大阪センター (TEL 06-6346-6367)

*当日先着順 申込み不要

本来、さほどの強度を有さないダンボールに工夫を加え、原寸大の蒸気機関車D51のモデルをつくってしまった人がいます。制作者であるダンボール工芸家島英雄先生はもともとは建築家。早稲田大学を卒業後、建築設計の仕事を長年されましたが、運命的な出来事からダンボールによるモデル制作に取り組み、全国でD51モデルを紹介して多くの人々に感動を与えました。

ダンボールによる制作は、試行錯誤の繰り返しで、先生の熱意と創意工夫の賜物です。身近な制作環境の中からクリエイティブな制作物を自らの手で生み出す方法はモノづくりの基本であると言っても過言ではありません。

ダンボールによる制作は鉄道の範疇を超え、カーデザインやエンジン機構のモックアップ。建築インテリア空間の構築検討などへと広がりを見せ、多方面から注目を集めています。島先生がダンボールモデルをつくるに至った経緯や実際の制作での問題解決の過程、さらには今後の展開についてのお話しは、モノづくりを行う皆さんに貴重な気づきを与えてくれることでしょう。



新潟での展示（2015.08）



会場：毎日インテシオ 3F 毎日新聞ビル 1F と接続

問合せ：空間デザイン学科 福原まで（内線：4412）